

(様式)

石垣・北・南 地域実質化された京力農場プラン

市町村名	地域名 (該当集落名)		当初作成年月	更新年月
井手町	井手地区	石垣・北・南	平成28年3月	令和4年3月

1 対象集落（地域）の現状

a	地区内の耕地面積	29.60 ha
b	アンケート調査等に回答した地区内の農地所有者又は耕作者の耕地面積の合計	19.40 ha
c	地区内における75歳以上の農業者の耕作面積の合計	8.30 ha
	i うち後継者未定の農業者の耕作面積の合計	7.00 ha
	ii うち後継者について不明の農業者の耕作面積の合計	ha
d	地区内において今後中核的担い手が引き受ける意向のある耕作面積の合計	4.10 ha
e	地区内において今後中心経営体が引き受ける意向のある耕作面積の合計	ha
(備考)		

2 対象地区の課題

<p>耕作できない農家の増加により、岡田池付近の農地を中心として耕作放棄地が広がった。それら農地から鳥獣が耕作地に侵入し被害を受けている状況である。耕作放棄地は水路の管理もできていないため、すぐに営農ができる状態ではない。他地区と比べても地域内での出会い作業が少なく、農業用水利施設（水路等）も整備から40年以上経過しており、十分に管理ができていない状態である。農業者は高齢化が進み、主な耕作者は65歳以上の者がほとんどである。専業は新規就農者が1名いる状態である。米の機械一式を持っている農家は5戸ほどある。</p>

3 対象地区内における中核的担い手（中心経営体）への農地の集約化に関する方針

<p>現時点で当該地区で耕作している明確な中核的担い手は1～2名であり、集積・集約にも限度がある。そのため、農地所有者での管理が原則となるが、離農者が発生した場合、地区外からの担い手、新規就農者等の活用等により、農地が耕作放棄地となる前に農地として利用できるよう対応していきたい。</p>
--